

【問】 保険料の今後の見通しは。

【答】 保険料改定を検討する時期にはきています。

【問】 保険料の減免制度の拡充は。

【答】 支払い困難者に減免制度の周知を図りながら、今の制度の中でやっていく。

平成23年度 高山市介護保険事業特別会計予算については、賛成多数で原案の通り可決するものと決めました。

主な質疑は次の通り。

【問】 高齢者配食サービス事業費が増えているが予定数はどれほどか。

【答】 1万9000食を予定している。

【問】 配食サービスを受けられない地域があるが今後の対応は。

【答】 今後、事業者と協議したい。

【問】 居宅介護サービス事業の保険給付は1人当たりにするといくらか。施設サービスではどうか。

【答】 居宅が2795名

で1人当たり月額11万8306円、施設が925名で1人当たり月額29万5590円。

平成23年度 高山市後期高齢者医療事業特別会計予算については、賛成多数で原案の通り可決するものと決めました。

主な質疑は次の通り。

【問】 健康診査受診券の全員発送により、どれくらいの受診人数を

見込んでいるのか。

【答】 予算では3000人を見込んでいる。

【問】 一般会計からの繰入金が減る理由は。

【答】 保険料の軽減分と事務費500万円の減である。



## 文教経済委員会

平成23年度 高山市一般会計の文教経済委員会に関する予算については、賛成多数で原案の通り可決するものと決めました。

主な質疑は次の通り。

【問】 耕作放棄地対策事業費1000万円の実績と内容は。

【答】 22年度は7団体で3haある。農地再生及び種子・苗などの費

である。特産品の中で、木工品・工芸品・酒などのPRが弱かった。DVDの作成により、各物産展での上映や、海外戦略でもPRに努める。

【問】 緊急雇用で、若者の就職の取り組みは。

【答】 UIJターンの推進、ガイダンスの取り組みやハローワークとも連携していく。雇用の場が増える産業を期待している。

【問】 入湯税充当内訳はどうなっているか。

【答】 全体では1億427万円である。観光振興費、観光施設費、海外戦略推進費に充当していく。

【問】 不登校児童生徒への教育相談の内容は。

【答】 今までもあったが、さらに充実するために講師派遣の費用を見込んだ。

【問】 北稜中学校校舎改築と給食センター移転改修の内容は。また学校改築について住民

の理解は得られているのか。

【答】 校舎は耐震性が低いので改築するもので、同じ敷地内に建てる。給食センターは、地域の公共施設の未利用部分を有効活用し移転する計画である。町内会との調整が出来たので進めている。

【問】 学校図書館業務の委託先を流通センターに決定した過程は。

【答】 選定基準として①図書館運営の対応ができるのか②図書館運営に有能な人材確保ができるのか③公立図書館と連携がとれる環境を作れるのか④現在の嘱託職員の受け入れが出来るのか、などを考慮し、総合的に判断した。

【問】 勤務時間が午前10時から午後4時までの5時間で、給料が減少すると思われるが、他の労働条件でカバーできるのか。

【答】 総合的には減らないと考える。4時終

了後でも働きたい人は提示していただきたい。社会保険や厚生年金へも加入できる。またやる気のある人は月給制への移行など、多様な道が開けると思う。

平成23年度 高山市地方卸売市場事業特別会計予算については、全員一致で原案の通り可決するものと決めました。

主な質疑は次の通り。

【問】 施設が老朽化しているが運営委員会から改修の意見はでないか。

【答】 開設して36年経過している。今年度から市場のあり方の検討を進めている。現状では特に支障はない。改修が必要か調査していきたい。

【問】 2社入っている。統合の話もでていますが市

統

統

